

(参考様式) (第11条・第13条関係)

事業基本計画説明状況書

令和 6年 9月 24日作成

事業者の住所・氏名 (法人にあって、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)		長野県上田市古里777-3 株式会社野村屋 代表取締役 野村 健太
事業太陽光発電施設の設置の場所		長野県佐久市下小田切字日影332番1 (設備ID オフサイトPPAの為、無し)
説明会開催についての周知の方法とその範囲		・下小田切区長様に回覧資料を渡し、区民には回覧にて周知
説明会の概要	日時	開催日：令和6年7月28日 開催時間：PM13:30～14:30
	場所	下小田切区公会場
	参加者数	3名
	説明を行った者の氏名(法人にあっては、氏名及び役職名)	株式会社野村屋 取締役 鈴木 エネルギー事業部 栗林(和)、栗林(大)

注1 説明会を2回以上開催した場合は、説明会ごとに作成すること。

(添付資料) 1 説明会で配布した説明資料

2 説明会で説明した内容、参加者の要望及び意見並びにそれらへの回答等について具体的に記載した議事録

(参考様式) (第11条・第13条関係)

意見回答書

作成日令和6年 9月 4日

太陽光発電施設の設置予定場所	佐久市下小田切字日影332番1
----------------	-----------------

意見 (質問・要望)	陳述者・提出者	回答
周囲の温度は上がるものなのか	提出者	太陽光パネルの熱は特性により上昇し、空気の熱伝導率は液体や個体に比べて低いのでパネルによる温度上昇は低いと考えられます
野菜などの影響は	提出者	上記と同じく周りの温度の上昇は低いと考えられますので農作物への影響はないと考えられます
高さはどれくらい	提出者	地上から1mで、最上2.4mになります
高圧設備での契約	提出者	低圧発電所で49.50kWになります
造成で平になるのか	提出者	既存の状態を生かし不陸整正をし、若干南側の傾斜になります
電線の盗難についての対処法は	提出者	事業地の周りを1.5mのフェンスで囲み第三者の進入を防止いたします
パネルの向きは南向き	提出者	南向きにパネルは設置する予定です
草刈りは	提出者	月に1度5月から10月にかけて行います
侵入路は南側から入って貰った方がいい	提出者	南側を進入路とし工事は計画しております

フェンスには名前は書いてある	提出者	事業者名、管理者名、電話番号等の情報を掲示致します
事業年数は	提出者	メーカー保証が30年ですので30年は継続として事業を行う予定となります。パネルの発電量も見て行いますので30年、40年といった期間の実施も可能性としてはあります

事業基本計画書に係る意見書

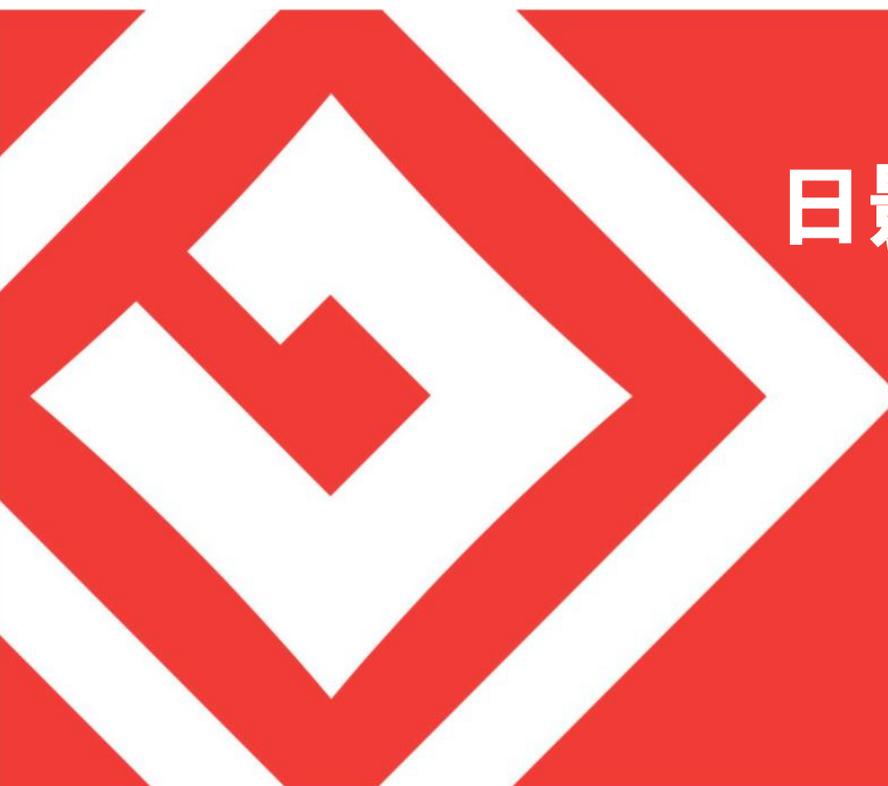
受付番号：第 1 号	発電設備の所在地
事業者名：株式会社野村屋 代表取締役 野村 健太	佐久市下小田切字日影 332 番地 1
意見及び指示事項	協議結果
1 事業施工場所は、佐久市景観条例に定める佐久市景観計画に基づく田園地域に指定されていますので、景観育成基準を遵守した計画としてください。	1 景観に配慮しパネル設置角度を15°とし、高さ最低1m最高約2.6mとし、フェンス（高さ1.5m）にて周りを囲い低反射の資材を選定し周辺との調和に配慮いたします。
2 申請地が接する北西側道路は、佐久市道52-31号線です。建築基準法第42条第2項に規定される道路であるため、建築行為に準じ、道路後退及び後退線部分の売渡の協力をお願いします。	2 承知いたしました。
3 申請地は、長野県屋外広告物条例に定める屋外広告物禁止地域になります。（第4条(3)道路等接続地域）屋外広告物の掲出に関して規制があります。詳細については、長野県ホームページの“屋外広告物のしおり”で確認するか、佐久市役所建築住宅課窓口へご相談ください。	3 ・長野県ホームページ“屋外広告物のしおり”、佐久市役所建築住宅課様へ確認し、長野県屋外広告物条例に該当致しませんでした。
4 官民境界を明確にし、境界杭等で明示してください。	4 境界杭等で明示いたします。
5 既設道水路に影響が生じる場合は、打ち合わせを行い、必要があれば道路自営工事、占用等の許可を得てください。また、各関係機関との協議を十分行ってください。	5 既設道水路につきましては、影響は生じないため工事等は行わず既存の状態となります。
6 敷地内の雨水は敷地内に設置される浸透施設に流入するように施工し、道水路に流出しないようにしてください。また、設置後もその浸透機能が保たれるよう管理・清掃等を継続してください。	6 事業区域につきましては、場内浸透とし敷地外への流出を防止いたします。設置後も管理・清掃等をいたします。
7 工事車輛の経路上における公共物等の汚破損については、速やかに道路管理者に連絡した上で管理者の指示に従い、申請者の責任で復旧してください。	7 承知いたしました。

<p>8 敷地内の土砂・碎石等が道路に流出した場合は、申請者で清掃等を行ってください。</p>	<p>8 承知いたしました。</p>
---	--------------------

意見及び指示事項について、協議結果は上記のとおりです。

令和6年9月17日

佐久市 環境部 環境政策課



日影太陽光発電所建設工事

佐久市下小田切字日影332番1



野村屋

会社概要

商号	株式会社 野村屋	 <p>瓦を積んで、はや百年。 次は、何を積んでいきましょう。</p> <p>いただいた仕事は、断らない。 それが長野で長年瓦屋をやってきた、 野村屋のポリシーです。 今は、人の暮らしを支える様々な事業を手掛けていますが、 日本の屋根を「瓦」が守り続けているように、 そこにある心は決して変わらない。 誠心誠意、やり続ける。 これが私たち、野村屋です。</p>
代表者	野村 健太	
創業 設立	大正 2年(1913年)12月 1日 昭和26年(1951年)12月24日	
所在地	長野県上田市古里 777番地3	
電話番号	0268-75-7763	
資本金	300万円	
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・瓦事業・建築事業・自然エネルギー事業	
グループ 各社	<ul style="list-style-type: none">・株式会社野村屋トラスト(不動産管理・不動産売買)・株式会社ノビレッジ(投資・太陽光発電電事業)・丸真興業有限会社(砕石製造販売・土木工事・産業廃棄物収集運搬処分)・グリーン・ヒル神畑(ゴルフ練習場運営)	

さらなる100年へ。

私たちの事業は大正2年(1913年)にできた1つの瓦工場からはじまりました。

現在は3つの事業を展開しています。

それぞれの分野で技術を磨き、これからの100年も必要とされる企業になるため研鑽を続けていきます。



瓦事業

建築事業

自然エネルギー事業

計画地位置図

佐久市下小田切字日影332-1

計画地



事業概要

目 的 太陽光発電施設建設工事

計 画 地 佐久市下小田切字日影332番1(公簿面積1166㎡)

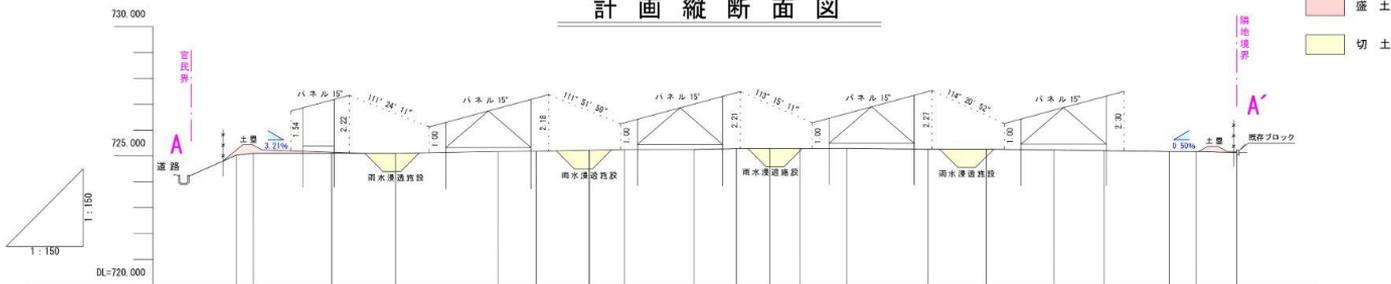
発電出力 49.5kW(4.95kW×10台)

発電容量 99.76kW(580w×172枚)

管 理 者 株式会社野村屋

予定工期 2024年10月下旬着工～11月下旬完成予定

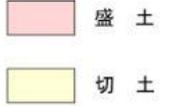
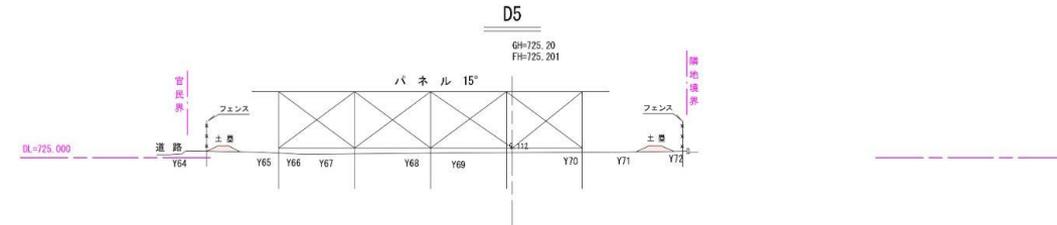
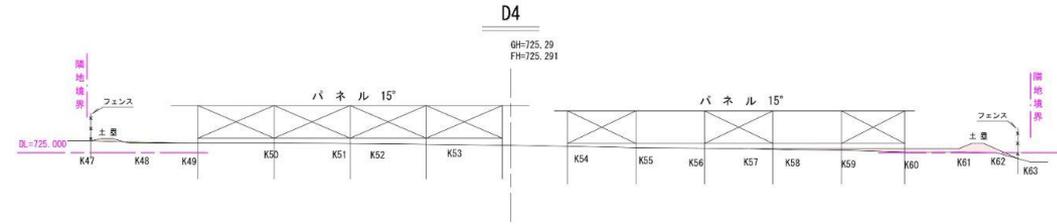
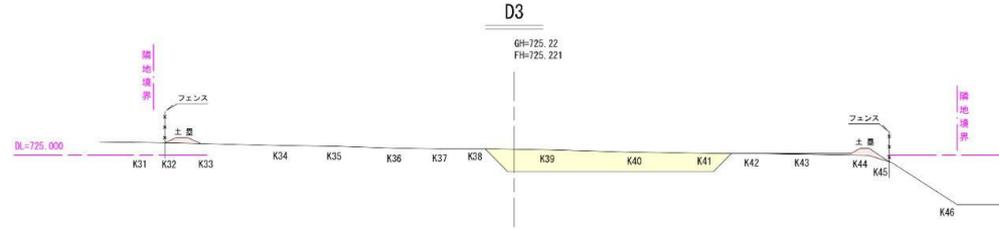
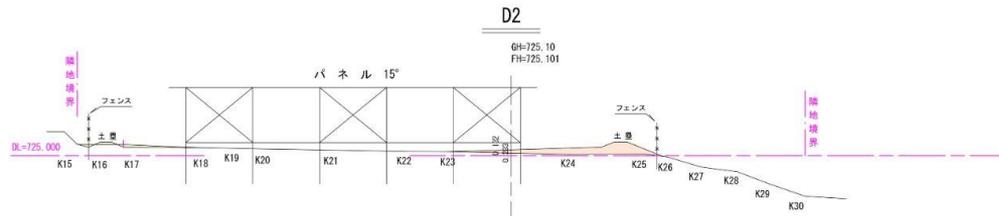
計画縦断面図



勾配	計画高	地盤高	切土高	盛土高	追加距離	単距離	測点番号
$i=10.640\%$	724.281	724.26		0.001	0.000	0.000	D1
	725.031	725.03		0.001	1.745	1.745	K1
	725.101	725.10		0.001	2.403	0.658	K2
	725.101	725.10		0.001	5.441	3.038	D2
	725.101	725.10		0.001	7.920	2.479	K3
	725.171	725.17		0.001	11.903	3.953	K4
	725.181	725.18		0.001	13.391	1.488	K5
	725.221	725.22		0.001	15.441	2.050	D3
	725.246	725.25	0.004		16.808	1.367	A170
	725.251	725.25		0.001	19.518	2.710	K6
	725.281	725.28		0.001	21.161	1.645	K7
	725.281	725.28		0.001	22.459	1.296	K8
	725.281	725.28		0.001	23.631	1.172	K9
	725.291	725.29		0.001	25.441	1.810	D4
	725.281	725.26		0.001	28.606	3.165	K10
	725.281	725.26		0.001	30.859	2.255	K11
	725.231	725.23		0.001	33.488	2.629	K12
	725.201	725.20		0.001	35.441	1.953	D5
	725.171	725.17		0.001	37.969	2.528	K13
	725.171	725.17		0.001	39.096	1.037	K14
	725.131	725.13		0.001	43.586	1.560	D6

事業者	下小田切太陽光発電所
所在	佐久市下小田切字日影332-1
図面名	計画縦断面図
縮尺	1/150
図面番号	1 第2之図 1
事業者	株式会社 野村屋
設計者	株式会社 野村屋
作成年月日	令和6年7月4日

計画横断面図



事業名	下小田切太陽光発電所建設工事		
所在	佐久市下小田切字日影332-1		
図面名	計画横断面図		
縮尺	1/150	図面番号	1 葉之内 1
事業者	株式会社 野村屋		
設計者	株式会社 野村屋		
作成年月日	令和 6 年 7 月 4 日作成		

雨水排水処理について

処理方法 場内地下浸透処理

処理施設 浸透池

※太陽光発電所施設の敷地において生じた雨水は事業場内にて浸透処理することを原則としております。

当事業計画においても敷地内に浸透施設を設け、当該事業場内にて生じた雨水は敷地外への放流をすることなく、場内にて地下浸透処理を行います。

①



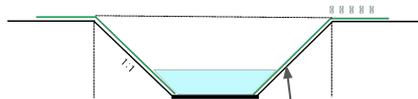
②



③



調整池：断面イメージ



植生シート

流出防止工 【土塁】

①



②



③



④



法面保護・傾斜崩落防止策

植生シート



施工例



植生シートとは
ネット全面に肥料、種子が付着しており独自で植生が可能な製品。

(4) 調査内容



建設コンサルタント登録 建30第7741号 地質調査業者登録 質02第2230号
 環境計量証明事業所登録 環境第74号(濃度) ソフトコアリング協会加盟
 環境計量証明事業所登録 環境第75号(音圧レベル) 建築物飲料水水質検査業長野県11水第34号
 環境計量証明事業所登録 環境第76号(振動加速度レベル) 土壌汚染指定調査機関 2003-1-2029

表1-1 調査内容一覧

調査日	試験位置	試験深度	試験方法
2024年7月10日	No. 1 (KBM+0.707m)	GL-1.30m	現地浸透試験 (土研法)

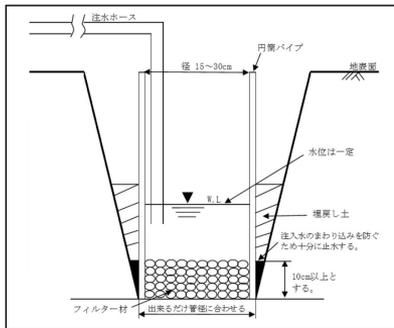


表3-1 浸透試験結果

測点		No. 1 (KBM+0.707m)	
試験深度		GL-1.30m	
試験地盤の土質		砂まじり粘性土	
飽和透水係数k0	(m/hr)	0.0033	
	(m/sec)	9.17×10^{-7}	
	(cm/sec)	9.17×10^{-5}	

図2-1 土研法で用いる試験施設例



透水性	透水係数 k (m/s)				
	10^{-11}	10^{-10}	10^{-9}	10^{-8}	
透水性	実質上不透水	非常に低い	低い	中位	高い
試験値	↑ ↓				
対応する土の種類	粘性土 (C)	微細砂, シルト, 砂-シルト-粘土混合土 (SF) (S-P) (M)	砂及びれき (礫) (GW) (GP) (SW) (SP) (G-F)	清浄なれき (GW) (GP)	
透水係数を直接測定する方法	特殊な変水位透水試験	変水位透水試験	定水位透水試験	特殊な変水位透水試験	
透水係数を間接的に測定する方法	圧密試験結果から計算	なし	清浄な砂及びれきは, 粒度と間げき (隙) 比とから計算		

「地盤材料試験の方法と解説」(公益社団法人 地盤工学会)450頁に一部加算

図3-1 透水性と試験方法の適用性

施工概要(工程)



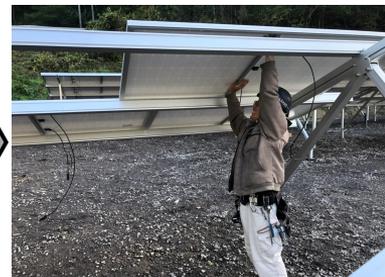
①造成



②基礎工



③架台組立工



④パネル敷設



⑤電気工



⑥フェンス設置工



⑦系統連系(運転開始)



⑧完工



事業開始...

発電所維持管理 (メンテナンス) について

- ・当社の太陽光発電所は自社にて企画・設計から施工・維持管理 (メンテナンス) を一貫して行っています。

月次点検/作業

- ・毎月1度、現地に赴き場内実地点検・作業を実施します。
- ・作業項目
草刈り(※春～秋に適宜実施)
太陽光発電設備・機器点検
場内・付帯設備点検
場内状況の点検

遠隔監視

- ・遠隔監視装置を設置し、太陽光発電設備の運転状況を確認できます。
- ・運転停止や異常が発生するとアラートメッセージが発報され、担当者が現地確認を実施します。

緊急対応

- ・万が一設備に異常が生じた場合は速やかに確認を行い、必要に応じて設備の停止や安全点検、復旧を実施します。

よくいただくご質問について

ご質問	回答
事業期間	<ul style="list-style-type: none">・事業期間の制限が定められていないため、長期的な事業計画となります。・事業終了の際にはパネル、架台及び電気設備を撤去し更地の状態に戻します。
反射光	<ul style="list-style-type: none">・向きや設置角度、距離を検討し、影響が少なくなるよう配慮します。・太陽光パネルは低反射コーティング（ARC）を使用したものを選定いたします。
設備の音	<ul style="list-style-type: none">・日中しか発電しないため、夜間は稼働しません。・稼働中の音についてはメーカーの公表値 29デシベル程度です。 （深夜の郊外、鉛筆の執筆音、ささやき声などが 30デシベル程度です）
安全対策について	<ul style="list-style-type: none">・発電所は第三者の侵入を防止するため、周囲をフェンスにて囲い、門扉は施錠し管理いたします。・門扉には事業者及び管理者の情報（氏名、住所、連絡先）を掲示いたします。・施工～事業期間については管理者名および連絡先を発電所に掲示いたします。

説明会議事録

- ◆開催日時: 令和6年(2024年)7月28日(日)13:30~14:30
- ◆開催場所: 下小田切区公会場
- ◆説明者 : 株式会社野村屋 取締役 鈴木
エネルギー事業部 栗林(和)、栗林(大)
- ◆出席者 : 下小田切区長、他2名
- ◆配布資料: 事業計画概要書
- ◆内 容 : 佐久市下小田切日影332-1発電所事業計画の説明

【開会】

【野村屋鈴木】

本日はお忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。株式会社野村屋の鈴木と申します。本日はよろしくお願いいたします。本日、説明会の途中で佐久市の方に提出する関係で顔写らないように後ろから説明会の風景の写真と議事録を残すために録音だけさせていただきますので、あらかじめご了承ください。よろしくお願いいたします。

【野村屋栗林(和)】

私、株式会社野村屋の栗林 と申します。よろしくお願いいたします。

【野村屋栗林(大)】

野村屋の栗林です。よろしくお願いいたします。

【野村屋栗林(和)】

それでは早速、日影太陽光発電所建設工事の説明の方を始めさせていただきたいと思います。お手元の資料1ページめくっていただいて最初に簡単ではありますが弊社の会社概要の方をご説明させていただきます。弊社は、所在地が長野県上田市古里にあります株式会社野村屋と申します。創業が大正2年12月1日、今年で111年目を迎えさせていただいております。事業内容としては、瓦事業、建築事業で、今回計画になります発電施設の建設工事に伴います自然エネルギー事業の方を行わせていただいております。次のページになりますが、こちらが計画地の位置図となっております。航空写真と集正図で画像の方を添付させていただきました。臼田インターから降りて東側の箇所が計画地になります。次のページめくっていただいて、こちらが事業概要となりまして目的としましては太陽光発電施設建設工事で、計画地になりますが、こちらが佐久市下小田切字日影332-1で、公簿面積が1166平米となっております。発電出力が49.5キロワットの低圧発電施設となります。管理者は弊社、株式会社野村屋が行って行きます。予定工期になりますが、今年の10月下旬に着工予定で、今年の11月下旬完成予定となっております。次のページめくっていただいて、こちらが計画平面図となっております、こちらの格子状のものが太陽光パネルとなっております。太陽光発電施設につきましては、雨水が隣接の方に流出しないように場内浸透ということが県の条例の方で定められておりますので、場内浸透として設計の方させていただいております。こちらの青い部分が浸透池といってパネルから落ちた雨水等を溜めてそのまま場内浸透といったような設計となっております。周りに流出防止工といって土塁の高さ20センチ、幅90センチのものを周りで囲わせていただいて、周りの隣接地へ雨水が流出しないような形となっております。周りは侵入防止のためにフェンス1.5メートルのものを設置させていただくような形となっております。次のページになりますが、こちらが計画平面図を縦で割った断面図となっております。地形としましてはほとんど平地の状態になりますので、このまま既存の状態ですべて太陽光パネルの方を設置させていただくような形となっております。次のページになりますが、こちらの方も計画平面図を横で割ったような断面図となっております、こちらでも平地の状態になりますので造成の方も切土・盛土を行わず既存の状態ですべて太陽光パネルの方を設置させていくような形となっております。次のページになりますが、こちらが先ほどお話させていただいた雨水排水処理についてになります、浸透池とその流出防止工の土塁の画像の方を添付させていただきました。最初に浸透池になりますが、今回計画させてもらってる深さ70センチの幅2.1メートルの掘削したこの画像のような形を浸透池を作らせていただいて、掘削したところの法肩の部分が雨水等で崩れないように、周りに植生シートといったものを引かせていただくような形となっております。こちらの植生シートにつきましては、中に植物の種子が入ってまして根を張らせて法肩が崩れないような形となっております。次に、流出防止工の土塁について先ほどもお話させていただきました

が、高さ20センチの幅90センチのあぜのようなものを周りで囲わせていただくような形となっております。次のページになりますが、こちらが浸透池の周りに引かせていただく植生シートについて、右側の部分に施工例として、施工後、施工後1.5か月で、施工後3か月の画像の方を添付させていただきました。次のページになりますが、こちらが土木管理総合試験所さんの方で浸透試験の方、実施させてもらっております。こちらの浸透試験の結果に伴って、先ほどお話ししてもらった浸透の幅や深さあと長さなどを計算して設計させていただいて設置するような形となっております。内容としましては1.3メートルの穴を掘らせていただいて、その中にパイプを入れて、水を入れ2時間でどのぐらい浸透するかの試験を行っております。次のページになりますが、こちらが施工概要となります。最初に、造成といって浸透池、土塁の方を設置させていただいて、次に基礎工事で架台の杭打ちの方をさせていただきます。その次に、杭の上に架台を組み立て、パネルを敷設し電気工事といったような形で、最後にフェンスを周りに囲わせていただくような形となっております。系統連携で運転開始となっております。次のページになりますが、こちらが先ほど杭打ちの際に、地盤強度試験として、引き抜き試験、水平試験、押し込み試験といった試験を行わせてもらっております。こちらが、画像がそちらの画像になっておりますのでよろしく願います。次のページになりますが、発電所ができてからになりますが、こちらは発電所の維持管理についてで、月に1度現地に赴いて点検の方を実施させていただいております。内容としましては、春から秋にかけては草刈り、除草作業の方をやらせていただいております。太陽光発電設備の機器の点検で、場内の先ほどお話ししてもらいました。浸透池が型崩れしてないかなど色々な点検の方をさせていただいて、場内状況の点検をさせていただいております。太陽光発電施設に遠隔監視装置の方を設けさせていただいております。設備の運転状況などを確認させていただいております。万が一、運転停止や異常が発生した場合、弊社の方にアラートメッセージが届きまして、アラートメッセージが届きましたら緊急対応となりまして、設備の停止、安全点検、復旧を実施させていただくような形となっております。次に、最後になりますが、よくいただくご質問についてになります。事業期間はどのぐらいかというご質問がありますが、事業期間の制限が定められていないため、長期的な事業計画となっております。事業終了の際には、パネル、架台及び電気設備を撤去し、更地の状態に戻します。反射光につきましては、向きや設置角度、距離を検討し、影響が少なくなるよう配慮いたします。太陽光パネルは、今、ARCガラスといって、低反射コーティングをされたものを選定させていただいております。設備の音につきましては、日中しか発電しないため夜間は稼働しないので、音の方は鳴りません。稼働中の音につきましては、メーカーの公表値で29デシベル程度となっております。こちらの29デシベル程度になりますが、深夜の郊外、鉛筆の執筆音、囁き声などが30デシベル程度になりますので特に日中も気になるような音

ではございません。安全対策については、発電者、第3者の侵入を防止するため、周囲をフェンスにて囲い門扉は施錠し、管理いたします。門扉には、事業者及び管理者の情報を掲示いたします。施工事業期間については、管理者名及び連絡先を発電所に掲示いたします。こちらの方で以上になりますが、ご質問等あれば答えさせていただきます。

【住民】

はい。今の話の中になかったんですが。はい。パネルを設置することによって。はい。非常にその周囲の温度が上がるというような話を聞いてるんですけども、周囲の温度が上がるものなのか最近特にその、温度が高くなってるのでそれ以上に温度が上がったりすると、野菜とか色々そういうものの農作物にも関係してくる、その辺をちょっとお聞きしたいですか。皆さんもちょっと実感があると思うんですけども、どのくらいの温度が上がるか佐久市が**34.7度**って行ってましたけど

【野村屋栗林(和)】

太陽光パネル自体はやっぱ日が当たるので熱は出るんですけど、その周りが温度が上がるっていうのは、なかなかそういった傾向はなくて熱の方も上昇していくんで、そちらで気化されていきますんで、その太陽光発電施設の周りが温度が上がるっていうことは、特にそういった過去の事例が弊社ではなく、お話とかも。

【住民】

影響ない

【野村屋栗林(和)】

影響はないかと思われます。

【住民】

北側の角に私の畑があるのだけれどもここで野菜などを作った場合に影響があるかなってことと、それからもう1つ、境はどの辺まで

【野村屋栗林(和)】

測量をさせてもらってフェンスは、境界から**30センチ**離れた状態でフェンスの方は設置させていただきます。先ほどお伝えさせていただいたんですけど、太陽光発電施設自体から、周りの温度が上昇するっていうことは考えづらく熱の方も上昇していきますんで耕作されてる野菜とかに影響が出るっていうことはないと思います。

【住民】

間違いないでしょうね

【野村屋鈴木】

一応、その温度に関してなんですけれども、パネルの温度が上昇して、周りの温度が上がるんじゃないかっていうようなお話、違う説明会とかでもいただいたりして一応僕が調べた限りデータが出ていまして、空気の熱伝導率っていうのが、個体とか液体に比べて1番悪いんですよ。だから、周りのこう、個体とか液体であればその温度がすぐにそこに移ってしまうんですけども、空気ってそんなにこう周り、ちょっと説明がちよっと難しいんですけど、例えばこのパソコンが熱くなったから、その熱が空気にこう移って、この部屋全体が熱くなるっていうこととかっていうのはあんまりこうなくて先ほど栗林の方からご説明あったように、上昇しながら冷たい空気と混ざって拡散して、基本的には温度が下がるので、周りというよりは熱い空気がこう上に上がっていくっていうようなイメージかと思います。

【住民】

データとかはあるの

【野村屋鈴木】

そうですね、データというか、例えばどこの機関が調べたデータとかではなくて、科学的な根拠でなんか示されてるものがあるんですけども、それは、例えば家庭内で、例えばコンロを使って、あれって何千度とかに火はなってるじゃないですか。ただ、家庭内でその熱で一気にこう部屋が暑くなったりってことはないんで、そういった観点から太陽光の熱っていっても、多分その火と比べたらすごく小さな温度だと思えますよ。なので、家庭内だとかいう形で、壁でこう密閉されている中で温度上昇があれだけ少ないので、特に体力発電所何かでこう区切って、こう密閉されているところではないのでこう肌で感じるほどの温度上昇とかっていうことはないっていうようなデータが出ていますね。

【住民】

これ、高さはどんぐらいなんですかね。

【野村屋栗林(和)】

高さが1番低くて、大体地上から1mで、高くて約2.6mぐらい。高いところで約2.6mですね。1番最上が2.6m、その低い下の部分が大体1mぐらいです。

【住民】

パネルの向きって当然南向きに

【野村屋栗林(和)】

南側に南傾斜にパネルは設置させていただいておりますが、角度等も配慮させて頂いております。

【住民】

うちの方は

【野村屋栗林】

そうですね、裏側になりますんで、特に反射とかは問題ないかと思われませう。

【住民】

法面も自分が半分、草かってんだけど草刈る

【野村屋栗林(和)】

境界のところを境に

【住民】

境界は法面の下なんだけど

【野村屋栗林】

そういったことであれば、月に1回からさせていただきます。はい。ただ1ヶ月に1回の草刈りになりますんでちょっと伸びてしまうような。

【住民】

できれば南側から侵入して貰った方がいいような気がするんだけど

【野村屋栗林】

南側から入って、裏の方に回るような形に。そういったような流れでやらせてもらえればと思ひまして。水路も通ってますんで、その南側から入って工事の方はやらせてもらおうと計画しております。

【住民】

あれって高圧で契約する

【野村屋栗林(和)】

低圧発電所で**49.5**キロになります。

【住民】

そうじゃなくて。高圧で低圧で。

【野村屋鈴木】

引き込み自体は低圧ですね。はい。

【住民】

どっかに飛ばします。

【野村屋鈴木】

そうですね。近くの最寄りの電柱にトランスを乗っけて、そこから引き込むような形になります。

【住民】

1番はね。もし何かちょっとほらこんなようなことが起きたよとか。こんなようなことがあるけどどうだとかその1番ね。対応をできるだけ早くあれしてもらおうということだと思っんですよね。うん。ただ、その辺がね、皆さん、おそらく上田からだと来るのに1時間近くかかるわけで。だから、そういう対応をね、なんとか検討を務めてもらえればありがたい。なんで問題起きることじゃないと思いますけど。たまたま大水が出て、地下浸透が溢れて流れ込んだりしたとか。そういうようなことも、最近ね多いものですから、何が起こるかちょっとわかりませんので、そういったね。対応をちょっと。

【野村屋栗林(和)】

はい。

【住民】

杭打ちのところに入ってる図面あったじゃん。真ん中がちょっと高くて。ここは綺麗に平になるんですか

【野村屋栗林(和)】

造成の際に少し平らに、平地の状態にならずような形にはなりますけど若干南側の方に、本当少しなんですけど傾斜してるような形でやらせてもらうような形になります。

【住民】

だから雨が降れば泥が全部流れる

【野村屋栗林(和)】

周りに流出防止工といって土塁を作らせてもらって、浸透池も下の方につけさせていただくような形になります。

【住民】

銅のくっつきが多いんだけどその対応はいいんだよね。

【野村屋鈴木】

基本的には、多分おそらく時期的なところで、11月ぐらいから10月下旬ぐらいから着工するので、アルミ線を一応使用するような形で今検討しております。なんで、ちょっとアルミ線が、今もう銅がすごい盗まれていて、アルミ線の需要がかなり増えてきたのでとにかく納期とかがかかっているんで、ちょっと今計画段階なんですけれども、一応そういった盗難対策としても、アルミ線使用して発電所の建設をしていこうという計画にはなっております。最近、長野県もかなり増えてきているので。

【住民】

フェンスの場所には名前書いてあるよね

【野村屋鈴木】

そうですね、はい、事業者名と管理者名と電話番号も。記載されておりますので。基本的に管理も僕たち今、県内で**450**件ぐらいの発電所、管理してるのももちろん佐久の地域にも、発電所たくさん建設していて、そういったところの管理もしてるので、もちろん作って終わりということではなく作った後もしっかり弊社が主体となって管理していきますので何かあればご連絡をいただければ対応させていただきます。

【野村屋栗林(和)】

他にご質問よろしいですかね。

【住民】

とりあえずどのくらい。**20**年ぐらいだった。

【野村屋鈴木】

パネルの寿命が。寿命というか、メーカーの公表している保証期間が**25**年になるんですよ。**25**年は事業を継続していくってことをまず第一前提と考えていて。ただ、京セラ、皆さんよくご存じ。京セラさんとかってかなり昔から発電所やって、今年で**38**年ぐらいになるんですよ。同じモジュールで劣化率が大体**15**パーセントぐらいで、**85**パーセントぐらいの発電量を維持してるのでそのパネルの様子を見てですけども、**30**年、**40**年っていう期間で実施していくこと、可能性ももちろんあります。

【住民】

野村屋さんとか、この近くでやってるとこある。

【野村屋鈴木】

この近くですと佐久穂町もそうですし、あと佐久市内も何十件か。ただこの臼田、旧臼田っていうんですかね、この地域は初めてですね。

【住民】

じゃあまたなんかあればね。回覧一応全部回ってるんで、特別、区の方から要望とかでてくれば。はい、また、その都度。はい、皆さんと相談をして。なんとか安全にできるように。はい、やっていきたいと。そんなことで1つよろしく願いますと。

【野村屋栗林(和)】

はい、すいません。ありがとうございました。こちらの資料の方にも電話番号の方を記載させていただいておりますので、区長さんを通してでも、弊社の方に連絡いただいても対応の方はさせていただきます。鈴木か栗林宛で問い合わせあれば、言っていただければ対応させていただきます。

【閉会】

以上